

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす [ファイン・ファイネット]

FINE FINET

[FINET VAN SERVICE]

商品流通VANサービス料金改定(値下げ)について

[新連載]

EDIのすすめ〈第1回〉 【標準化】の扉 I

ファイネット ヘルプデスク便り

「障害管理サイト」のご紹介

[Finet Information]

情報セキュリティ委員会の取組み

Vol. **32**
2014 Autumn
ファイネット発行

いつも弊社ファイネットの「商品流通VANサービス」をご利用いただきまして誠にありがとうございます。ユーザー様には、文書等でご案内をしておりますが、改めて今回の料金改定（値下げ）について、ご説明させていただきます。

商品流通VANサービス料金改定 （値下げ）について

■ 料金改定（値下げ）の目的

1. ご利用いただいているユーザー様に、接続数やデータ件数の増加、および運営効率化による収益拡大分を還元すること。それによりユーザー様の利便性向上を目指す。
2. 新規ユーザー様にとってご利用のしやすい、またすでにご利用中のユーザー様にとってはさらに新規接続拡大をしやすい環境を目指す。

■ 改定実施日

平成26年10月1日（水）より

創業以来、12回目の料金改定（値下げ）となります。

■ 改定内容

1. メーカー立場でご利用いただく際の利用料金の一部
2. 卸店立場でご利用いただく際の利用料金の一部

■ 具体的には

1. 一時金を無料にします

初回利用開始時の一時金、5,000～10,000円を全廃いたします。

2. 通信処理料を値下げします

全部のデータ種を値下げすると同時に、利用頻度の高い販売実績データを重点的に引き下げます。

3. 利用基本料（Host接続）を値下げします

接続先1企業当り（毎月請求）の利用基本料を500円値下げします。

メーカー立場利用料金 (抜粋)

料金種別	料金項目	現行料金			改定後
		請求単位	区分	単価 (円)	単価 (円)
1. 基本料	①基本接続料	接続先1企業当り	一時金	10,000	無料
	②-a 利用基本料 (Host)	接続先1企業当り	月額	4,000	3,500
	②-b 利用基本料 (WebEDI)	接続先1企業当り	月額	2,000	2,000
	③通信処理料	1レコード (128バイト) 当り	従量	0.86	販売実績データ 上記以外 0.80 0.83
2. WebEDI 利用料	①WebEDI加入料	利用企業当り	一時金	5,000	無料
	②企業ID使用料	利用企業当り	—	無料	無料
	③利用者ID使用料	1企業IDにつき1件目のIDに限り	—	無料	無料
		追加1ID当り (1企業IDにつき2件目以降)	月額	1,000	1,000

卸店立場利用料金 (抜粋)

料金種別	料金項目	現行料金			改定後
		請求単位	区分	単価 (円)	単価 (円)
1. WebEDI利用料	①WebEDI加入料	利用企業当り	一時金	5,000	無料
	②企業ID使用料	利用企業当り	月額	2,000	2,000
	③利用者ID使用料	1ID当り	月額	1,000	1,000

■ 告知方法

今回の料金改定 (値下げ) を未加入ユーザー様に知っていただくために、食品や酒類飲料の業界紙に下記のような広告を出稿いたします。

平成26年10月1日より
商品流通VANご利用料金
値下げします



ファイネット 商品流通VANとは?
業界の標準フォーマットを使用した、酒類・加工食品業界における
NO.1のデータ交換サービスです。
【参加企業数】 メーカー 1237社 卸店 559社 (平成26年8月末現在)

ファイネットのデータ交換サービスを利用すると?
メーカー、卸店間の取引関連情報(受発注、出荷案内、販売実績など)
のデータ化により、取引に付随する入力業務・照合業務の効率化、
コストダウンが実現できます。



株式会社ファイネット

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町価値ビル本館7階
Tel 03-5643-3400(代表) 03-5643-3450(営業推進部)

この機会に是非ファイネットにご相談ください
ファイネット 検索 <http://www.finet.co.jp>

◆商品流通VANサービス料金改定 (値下げ) に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 営業推進部 【TEL】 03-5643-3450 【e-mail】 info@finet.co.jp

第1回 [全4回]

EDIの
すすめ

EDⅱを最近始めた、
あるいはEDⅱ比率をもっと増やしたいと
お考えの皆様へ

ファイネットは酒類食品業界の“標準VAN”

電話やFAX、あるいは郵送でやり取りしている取引上の情報を電子化することによって、様々なメリットを享受しませんか？ このコーナーでは、ちょうどEDIを始めたばかり、あるいは電話やFAXなどEDI以外の通信手段もまだまだ併用しているケースなど、今後もっと本格的にEDIを活用して業務の効率化を図ろうとお考えの皆様に向けて、ファイネットのVANサービスを改めてご紹介いたします。

*VANとは……“Value Added Network”の略語で「付加価値通信網」という意味です。

EDIによる企業間情報の連携

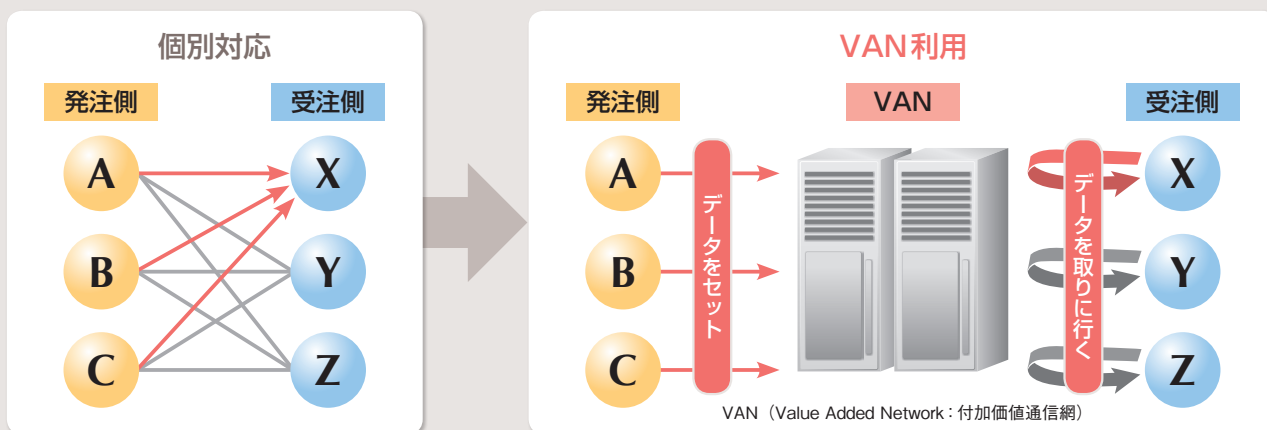
1. EDIとは？

EDIは“Electronic Data Interchange”の略語です。日本語では「電子データ交換」と訳されます。このEDIによって、何が実現できるのでしょうか？ たとえばEDIが導入されていない受発注業務では、電話、FAX、セールスによる受注が中心です。注文の聞き違いや転記・入力ミス等が発生しやすく、またチェック作業のための人手やFAX代などの費用もかかります。これらをEDI化することにより、業務の省力化、迅速化を実現するとともに、人的ミスの防止や伝票等の紙帳票の削減にもつなげることができます。発注側も受注側も、自動化することでお互いの業務がスムーズに運び、双方にメリットが生まれます。

2. 標準化されたVAN利用の効果

ただし、もしそのシステムが個別仕様であれば、取引先ごとに対応したり、また対応を依頼されたりと業務効率化のメリットが限定的となってしまいます。VANを通した大規模ネットワークに参加することにより、複数企業との送受信処理を一本化することが可能です。標準化されたフォーマットとルールでやり取りするため、企業の規模や力関係とは関係なく、企業同士が対等の立場で接続することができます。

VAN利用時の受発注データの流れ



相手の数だけ対応が必要

- 個別に通信設定
- 個別に送受信処理
- 個別のフォーマットへの対応

送受信を1本化

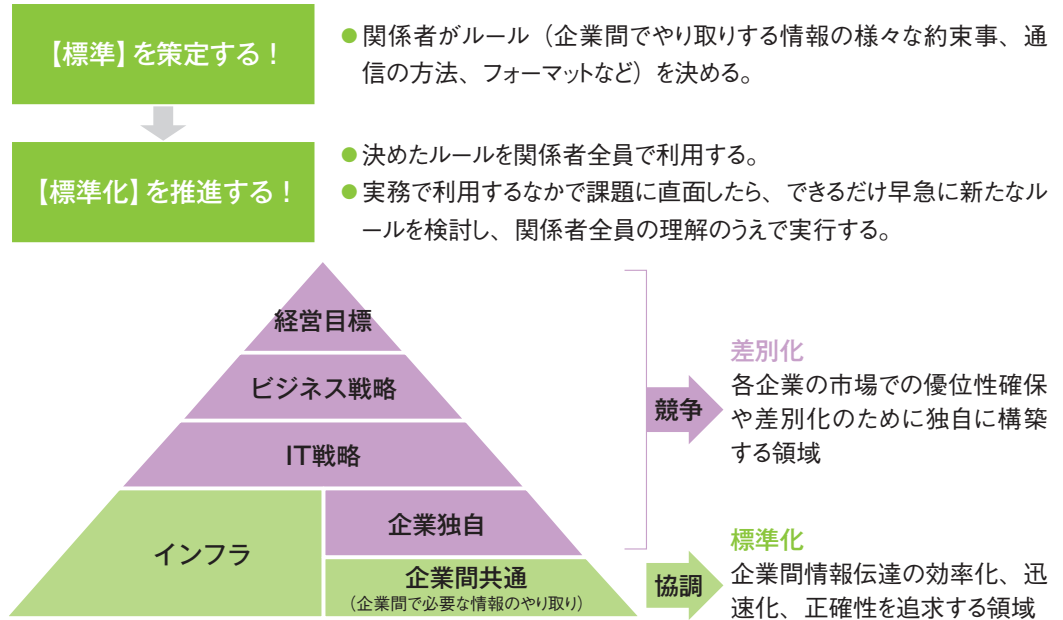
- ファイネットとの通信設定だけ
- 複数企業分の送受信処理を一本化
- 日食協フォーマットでの標準運用

今回はファイネット商品流通VANの利用メリットについてさらに詳しくご案内します。

当社はこれまで、酒類・加工食品業界の「企業間情報交換」における【標準化】をメーカー、卸店、関係者とともに推進してきました。今号から「【標準化】の扉」と題して、その活動についてご紹介してまいります。

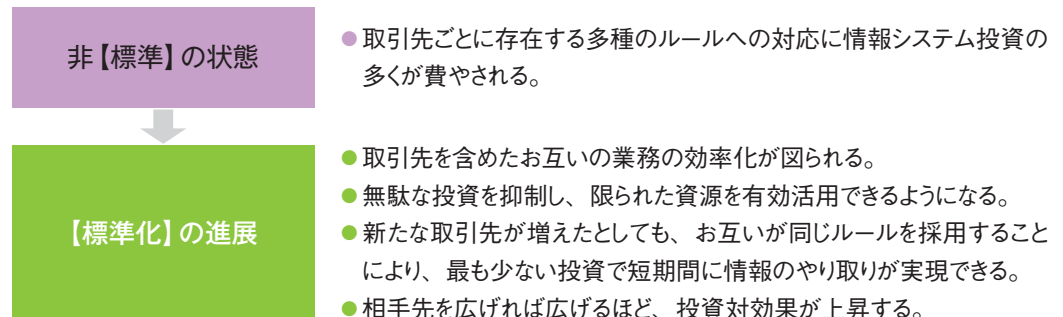
1 「競争」と「協調」

企業活動には下記のように、他社と「競争」する部分と「協調」する部分があります。その際、「協調」に関して、最も重要なことは、以下の2点です。



2 【標準化】の効果

企業間の情報交換を標準化することで、業務の効率化や無駄な投資を抑制できます。取引先が増えた場合にも、小投資・短時間で情報交換が実現できます。



3 当社と【標準化】

当社は、1986年4月、当時、事業において激しい「競争」をしていた冷凍食品メーカー3社の提言により、複数社のメーカーが賛同して発足した酒類・加工食品業界の「共有インフラ」を目指したVAN会社です。

これまで、「商品流通VANサービス」、「資材VANサービス」、「FDB（商品情報DB）サービス」の3つの「共有インフラ」を提供してきました。

「商品流通VANサービス」においては、業界の【標準】である一般社団法人日本加工食品卸協会の定めた「酒類食品業界卸店メーカー 企業間標準システム」というデータフォーマットを採用し、多くのメーカー、卸店にご利用いただいています。

また、2003年10月から業界の【標準化】を推進するべく、「酒類・加工食品業界標準化推進会議」を立ち上げました。

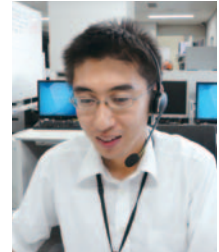
次回以降、この「酒類・加工食品業界標準化推進会議」における検討内容を中心として、当社の標準化推進活動をご紹介してまいります。

「障害管理サイト」のご紹介

ファイネットでは、サービス基盤における品質向上の取組みの一環として、6月24日(火)より、「障害管理サイト」を開設いたしました。今回は、その「障害管理サイト」についてご紹介いたします。

「障害管理サイト」とは

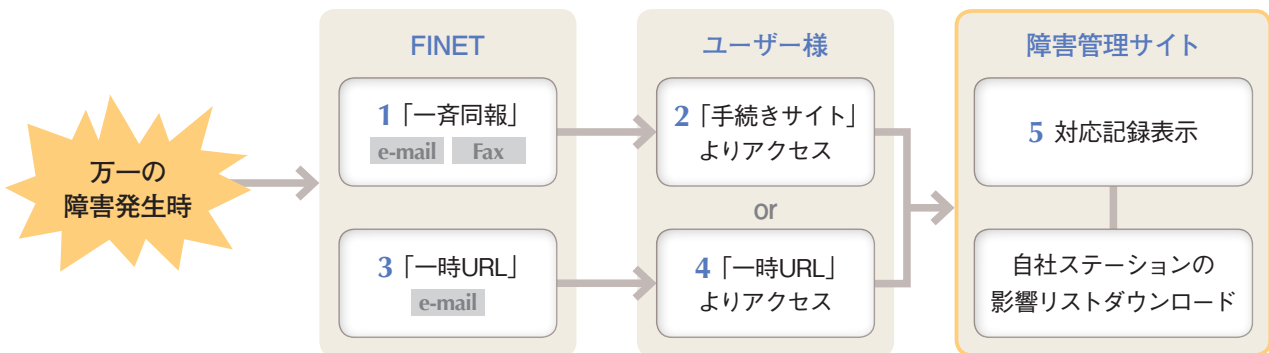
万一の障害発生時に、ユーザー様へいち早く障害状況や影響範囲を情報発信するWebサイトです。



「障害管理サイト」の概要

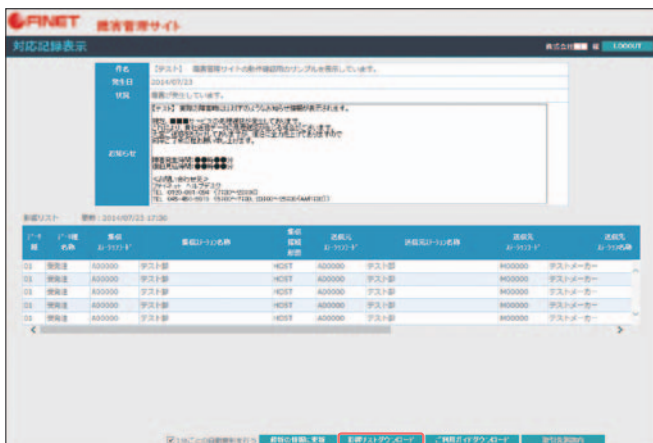
「障害管理サイト」へのアクセスには、以下の2通りの方法があります。

- ① 「手続きサイト」…………… ホーム画面のリンクメニューからのアクセス
- ② 「一時URL」…………… 影響ユーザー様へお知らせするメールに記載されたURLからのアクセス



[障害管理サイトの流れ]

- 1 障害発生の第一報として、メールおよびFAXでお知らせいたします。
- 2 「手続きサイト」より、「障害管理サイト」へアクセスしてください。
- 3 影響範囲が判明している場合は、影響ユーザー様へ「一時URL」を記載したメールを送信いたします。
- 4 メール記載の「一時URL」より、「障害管理サイト」へアクセスしてください。
- 5 「障害管理サイト」の対応記録表示（下図）では、障害に関する最新情報を掲載いたします。



障害概要

障害状況や対応状況、影響範囲などの最新情報を掲載いたします。

影響リスト

ユーザー様ごとの影響範囲を掲載いたします。影響リストはダウンロード(CSVファイル)が可能です。

お問い合わせは、ファイネット ヘルプデスク (☎0120-091-094) までご連絡ください。

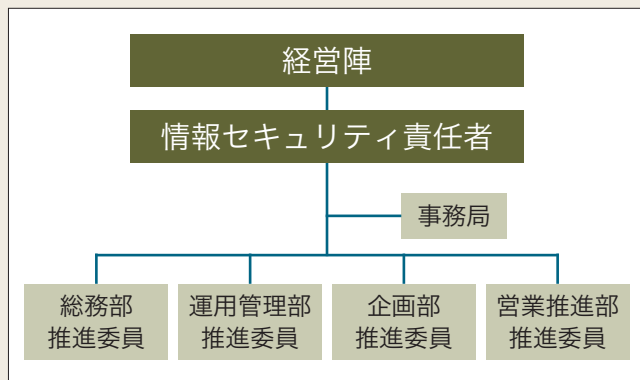
情報セキュリティ委員会の取組み

当社では、ユーザーの皆様から預かる情報資産を様々な脅威から保護し、セキュリティ対策を確実なものとするために、「情報セキュリティ委員会」を設置のうえ、人的・組織的・技術的対策を講ずることにより、情報資産の適切な管理を行っております。

▶ 情報セキュリティ委員会について

「情報セキュリティ委員会」は、情報セキュリティ責任者を委員長とし、各部門を代表する推進委員により構成され、情報セキュリティ対策活動をあらゆる側面から積極的に推進するとともに、審議内容等はその都度、全社員に報告され、当社の情報セキュリティレベルの充実に努めています。

【情報セキュリティ委員会 組織図】



情報セキュリティ委員会会議風景

【情報セキュリティ委員会の主な役割】

- ① リスクアセスメントおよびリスク対応計画のレビュー
- ② 残留リスク、受容可能なリスク水準の見直し
- ③ 活動計画、方針、対策、ISMS文書等のレビュー
- ④ 是正処置、予防処置の検討
- ⑤ 情報資産の追加・修正・削除に関する審議
- ⑥ ISMS目標の立案および達成状況の確認
- ⑦ 情報セキュリティの意識向上を目的とした社員教育

【本年度の主な活動】

ISMSの認証規格であるISO27001が、2013年秋に改訂されました。現在、2014年11月の移行審査に向け、改訂内容の分析および、社員教育などに取り組んでいます。

[Finet Announcement] ファイネット・アナウンスメント**弊社からの請求書ダウンロード時間が早くなりました**

ご請求書をお受け取りになる方へ

事務処理の効率化のために請求書をPDFにてダウンロードし、皆様にご活用いただいております。

さらに業務効率化を向上していただくために、請求書をダウンロードできる時間を、以前より1時間早めました。

【請求書ダウンロード通知メールの発信日時】

・平成26年8月2日（土）から15時に、1時間早めました。

請求書のダウンロードを利用したことがない方や、操作方法等が分からない方は、以下のファイネット ヘルプデスクまでお問い合わせください。

〔ファイネット ヘルプデスク〕

 **0120-091-094**

（年中無休 7:30～23:00）

（総務部）

年末年始休業日のお知らせ

弊社の年末年始の休業日は、右記の期間となります。

ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、ファイネット ヘルプデスクは通常通り、年中無休で稼働しておりますので、お問い合わせの際は、ご利用ください。

【年末年始休業日】

平成26年12月29日（月）15:00～

平成27年1月4日（日）

〔ファイネット ヘルプデスク〕

商品流通VAN・資材VAN

 **0120-091-094**

（年中無休 7:30～23:00）

（総務部）



FINE FINET（ファイン・ファイネット）

Vol.32 2014 Autumn 2014年10月1日発行

[発行] (株) ファイネット 東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町偕成ビル(本館) 7F 〒103-0026
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499 [編集・発行責任者] 小原 応孝



<http://www.finet.co.jp>